

授 業 科 目	運動学		
教 育 内 容	専門基礎分野	人体の構造と機能及び心身の発達	
担 当 教 員	国分 貴徳 他		
学 年	1	単 位 数	3
開 講 時 期	後期	時 間 数	講義 45 時間

■ 授 業 概 要	
<p>義肢装具使用者は、なんらかの疾病や障害により正常な関節運動を行えないことが多い。使用者に最適な義肢装具を提供するためには、その基礎段階としてヒトの正常な関節運動を十分理解し習得する必要がある。本講義は、解剖学・生理学が終了した段階で機能解剖学・生体力学と並行して履修し、主として四肢と体幹の運動と正常歩行、エネルギー代謝など基礎となる内容について教授する。</p>	
■ 到 達 目 標	
<p>1) 解剖学的特徴と筋作用の面から各関節運動について説明できる  2) 各関節の運動学的特徴と機能について説明できる。  3) 正常歩行の時間的・空間的因子およびエネルギー代謝について説明できる</p>	
■ 授 業 内 容	
	授業内容
第 1,2 回	総論
第 3,4 回	手関節・手部
第 5,6 回	肘関節・前腕
第 7,8 回	肩甲帯・肩関節
第 9,10 回	体幹
第 11,12 回	エネルギー代謝
第 13,14 回	下肢帯・股関節
第 15,16 回	膝関節
第 17,18 回	足関節・足部
第 19,20 回	正常歩行
第 21 回	体力と筋生理の基本
第 22,23 回	脊髄損傷のニューロリハビリテーションの実際とその理論
■ 評 価 方 法	
<p>筆記試験にて評価を行う。  筆記試験 100%</p>	
■ 教 科 書	
<p>「基礎運動学（第6版）」中村隆一著（医歯薬出版）  その他、必要に応じて資料を配布する。</p>	
■ 留 意 事 項	
<p>国分 貴徳：理学療法士として7年間病院に勤務。県立大学理学療法学科の専任教員として14年間教育に従事。</p>	